　　　　　　　　令和４年度　沼木敬寿園

小規模多機能型居宅介護　サービス評価

◆外部評価

　　事業所自己評価　　　　　　　　　・・・・(事①～⑨)

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和 4年12月5 日（　19：30　～　　21：30　　） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １．初期支援（はじめのかかわり） |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 14人 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 1人 | 7人 | 6人 | 0人 | 14人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・初期支援シートの活用を継続し、利用開始してから得た情報を翌月のユニット会議で評価・振り返りする機会を作り、支援に活かせるような仕組みを構築していく。 | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・初期支援シートを活用しながら情報の収集に努めた。職員毎の理解にバラつきがあったり、ユニット会議で振り返りや評価を行っているが、シートの内容を反映しきれていない時もあった。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？ | 2 | 10 | 2 | 0 | 14 |
| ② | サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？ | 2 | 10 | 2 | 0 | 14 |
| ③ | 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？ | 6 | 7 | 1 | 0 | 14 |
| ④ | 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？ | 3 | 8 | 3 | 0 | 14 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・利用開始前に情報を共有し、ニーズに合わせたサービスを提供する事が出来ている。  ・初期の支援を大切にし、安心して利用できるよう言葉かけや関わりを多く持てている。  ・送迎時や連絡帳を活用し、施設での様子をお伝えしたり、逆に情報を聞くなどして対応できた。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・口頭のみでの情報共有になっていたり、初期支援シートに書き込む情報量がまだまだ足りていない。  ・利用者のニーズは把握できるが、家族と関わる機会が少なくニーズや思いなどは把握しにくい。  ・ユニット会議だけでなく、情報を日々の業務の中で全職員が共有できる工夫が必要になってくる。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・ユニット会議前に管理者・リーダー・サブリーダーで話す時間を作り、新規利用者の情報を共有し職員へ伝達していく。  ・初期支援シートの作成を継続し、担当者を定めて確実に情報を収集できるようにする。翌月のユニット  会議で評価や振り返りの機会を設けていく。 | |

事－①

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和 4年12月 5日（　19：30　～　　21：30　　） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ２．「～したい」の実現（自己実現の尊重） |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 14人 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 3人 | 8人 | 3人 | 0人 | 14人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・改めてモニタリングの重要性を認識・理解し、「～したい」「～なりたい」など利用者やご家族の思いも書き込みをしながら、より支援や個別援助計画に反映しやすいように取り組んでいく。 | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・新たにモニタリング会議を行い、1人ひとりについてより具体的に話合う取り組みを始めた。昨年度よりもモニタリングの重要性について理解を深められた職員が増えてきている。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？ | 0 | 9 | 5 | 0 | 14 |
| ② | 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？ | 1 | 9 | 4 | 0 | 14 |
| ③ | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？ | 0 | 9 | 5 | 0 | 14 |
| ④ | 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？ | 0 | 11 | 3 | 0 | 14 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・関わりの中での気付きや利用者の想いを発信し、他の職員に周知出来ている。  ・会話の中から要望や気持ちを引き出せるような関わりを心掛けている。  ・行きたい場所や食べたいものなどのアンケートを取り、「～したい」や利用者が選択できる環境を作った。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・利用者毎の「～したい」の目標の理解に差がでている。  ・モニタリングの実施内容に個人差があり、一定のレベルでの実施が必要になってくる。  ・モニタリングの重要性の理解は進められたが、次の段階として個別援助に繋げていかないといけない。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・モニタリング会議を継続し、一人ひとりのニーズや課題について話合い取り組んでいく。  ・利用者の「～したい」を大切にし、選択できる環境を作っていく。 | |

事－②

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和 4年12月 5日（　19：30　～　　21：30　　） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ３．日常生活の支援 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 14人 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 1人 | 9人 | 4人 | 0人 | 14人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・情報シートの活用を継続し、計画的に記入を進めていく。より多くの情報を集め、日常の支援に反映させていく。 | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・情報シートや以前の暮らしシートの活用は継続しているが、内容をより濃くしていく必要がある。  　支援への反映までは至っていない。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？ | 0 | 3 | 11 | 0 | 14 |
| ② | 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？ | 4 | 10 | 0 | 0 | 14 |
| ③ | ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？ | 2 | 7 | 5 | 0 | 14 |
| ④ | 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？ | 6 | 8 | 0 | 0 | 14 |
| ⑤ | 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？ | 3 | 10 | 1 | 0 | 14 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・利用者一人ひとりに合わせた介護が出来ている。  ・本人の気持ちや状態の変化に沿って、対応の変更や見直しを行っている。  ・入浴の1対1の関わりの中で特に会話を多く持ち、昔の事や日常生活について聞き取りする事ができた。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・以前の暮らし方の情報が不足している。知り得た情報も支援までは反映しきれていない。  ・シートを書き込んでからの更新が出来ていない。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・モニタリング会議に合わせて、情報シートの作成を進めていく。  ・「以前の暮らしシート」は担当の職員が聞き取りを行いながら段階的に完成を目指していく。 | |

事－③

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和 4年12月 5日（　19：30　～　　21：30　　） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ４．地域での暮らしの支援 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 14人 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 0人 | 4人 | 10人 | 0人 | 14人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・地域資源の勉強会を行い、更に理解を深め、利用者毎の活用イメージを持てるように取り組んでいく。  ・情報シートの活用を継続して、情報を基にした支援へ反映させていく。 | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・勉強会はできなかったが、実際の支援を通して利用者が利用している資源についてイメージ出来た。  ・情報シートや以前の暮らしシートの活用は継続しているが、内容をより濃くしていく必要がある。  　支援への反映までは至っていない。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？ | 1 | 8 | 5 | 0 | 14 |
| ② | 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？ | 1 | 5 | 8 | 0 | 14 |
| ③ | 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？ | 1 | 6 | 7 | 0 | 14 |
| ④ | 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？ | 0 | 5 | 9 | 0 | 14 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・民生委員や地域包括支援センターと連携し支援する事が出来ている。  ・選挙への参加や馴染みの店などへの外出をすることが出来た。  ・会話の中にその方の地域の話題などを取り入れ、関心を持ってもらえるように心掛けた。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・自宅での過ごし方についての情報が少ない。利用者によって情報に偏りがある。  ・コロナ禍のため、地域の行事や催しへの参加は難しかった。  ・ | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・地域資源の勉強会を実施する。実際に利用されている利用者をモデルにして、どのような地域資源を  　活用しているのかを学ぶ。  ・ｹｱﾏﾈｰｼﾞｬｰの訪問時に自宅での過ごし方についての情報の聞き取りをしてもらい情報を共有する。 | |

事－④

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和 4年12月 5日（　19：30　～　　21：30　　） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ５．多機能性ある柔軟な支援 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 14人 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 2人 | 11人 | 1人 | 0人 | 14人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・思いやニーズなどの日々の変化や気づきを増やせるように、ちょっとした事でもケース記録を残す意識を高め取り組んでいく。またその情報を他職員へ積極的に伝え情報の共有を行っていく。 | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・思いやニーズ、日々の変化に気付き柔軟な対応を心掛けサービスを提供出来ている。  　出勤職員間で情報を共有し、その日の支援に活かせている。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？ | 0 | 10 | 4 | 0 | 14 |
| ② | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？ | 7 | 7 | 0 | 0 | 14 |
| ③ | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？ | 4 | 9 | 1 | 0 | 14 |
| ④ | その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？ | 6 | 8 | 0 | 0 | 14 |
|  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・事業所だけではなく、地域の方や他事業所と連携を図りながら支援出来ている。  ・その日の体調や気持ち、認知症状などに合わせて「訪問」「通い」を切り替えるなど柔軟な支援が  　出来ている。急な利用変更にも出来るだけ応えられるよう努めている。  ・申し送りだけでなく、その都度大事なことは職員間で情報共有し把握できるようにしている。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・せっかくの関わりや気付きも記録に残っていない時があり、情報が曖昧になってしまう時があった。  　利用者の対応で都度記録の時間が取れない時があった。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・今後も柔軟なサービス提供やケアの対応を心掛けながら、事業所の特性や強みとして取り組んでいく。 | |

事－⑤

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和 4年12月 5日（　19：30　～　　21：30　　） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ６．連携・協働 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 14人 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 1人 | 6人 | 7人 | 0人 | 14人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・コロナ感染状況に合わせ感染症対策を行いながら、外部の方との会議や研修、地域行事、認知症カフェなどに、より多くの職員が参加する機会を作っていく。  ・地域の方へ事業所の特性や取り組みなどを知って頂ける取り組みを行っていく。 | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・外部の研修や会議に参加する事が出来ているが、より多くの職員に参加までは難しかった。  ・地域の方へ小規模多機能の広告を発行し、取り組みや特性をお伝えする機会を作る事が出来た。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？ | 0 | 6 | 8 | 0 | 14 |
| ② | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？ | 0 | 6 | 8 | 0 | 14 |
| ③ | 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？ | 0 | 5 | 4 | 5 | 14 |
| ④ | 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？ | 0 | 3 | 6 | 5 | 14 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・担当者会議や医療連携の場面において情報交換や会議に参加している。  ・認知症カフェや認知症サポーター養成講座、地域福祉推進会議などへ参加する事が出来た。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・コロナ禍もあり地域の方が施設を訪れたり、地域行事への参加は難しかった。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・今後も感染対策を講じながら、出来るだけ地域との関わりの機会や会議などへの参加を継続していく。  　より多くの職員が参加できるようにしていく。 | |

事－⑥

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和 4年12月 5日（　19：30　～　　21：30　　） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ７．運営 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 14人 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 1人 | 8人 | 5人 | 0人 | 14人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・運営推進会議の開催内容についてユニット会議内での報告や会議録回覧を行い、全職員で共有する。  ・ユニット職員面談や相談機会を多く作り、意見や思いを伝えられる機会を作っていく。 | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・運営推進会議の開催内容について、職員の理解にまだ差がある。  ・面談の機会は少なかったが、日常の対話や相談などを通して思いや意見を聞く機会を作った。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？ | 0 | 8 | 6 | 0 | 14 |
| ② | 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？ | 2 | 8 | 4 | 0 | 14 |
| ③ | 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？ | 0 | 8 | 6 | 0 | 14 |
| ④ | 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？ | 0 | 7 | 7 | 0 | 14 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・利用者や家族からの意見や要望、苦情があれば、即上司へ報告し、申し送りノートへ記入し全職員に周知している。対応・改善ように取り組んでいる。  ・ユニット会議前にケアや業務について感じている事や提案を取りまとめ、議題に上げて話し合っている。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・面談の時間をあまり作れておらず、職員一人ひとりの思いや意見を引き出す事が難しかった。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・管理者やリーダーとの面談を行い、職員ひとり一人の思いを大切にしていく。  ・どのような事業所を作っていきたいのかを皆で考え、理念や目標を掲げて取り組んでいく。 | |

事－⑦

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和 4年12月 5日（　19：30　～　　21：30　　） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ８．質を向上するための取組み |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 14人 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 0人 | 10人 | 4人 | 0人 | 14人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・各々の自己課題を理解し、学びたい分野について研修に参加し知識や技術の向上を図る。  ・ヒヤリハット報告書を積極的に記入し、ちょっとした気づきを大切に事故を未然に防ぐ意識を高めて  　いく。 | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・オンライン研修や外部研修、内部研修に参加し知識や技術の習得・向上を図る事が出来たが、研修の  内容についてもっと情報が欲しいと職員から要望があった。  ・事故を未然に防げるようにヒヤリハット報告書を積極的に提出するように心掛けた。職員によって  　取り組み方に開きがあるように感じられる。 | |
|  | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか | 0 | 11 | 3 | 0 | 14 |
| ② | 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか | 0 | 7 | 7 | 0 | 14 |
| ③ | 地域連絡会に参加していますか | 0 | 2 | 12 | 0 | 14 |
| ④ | リスクマネジメントに取組んでいますか | 1 | 10 | 3 | 0 | 14 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・日常の中のちょっとした気づきを大切にし、対応の変更や改善に繋げられている。  ・内部研修や外部研修に参加し知識を深める事が出来た。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・ヒヤリハットを提出しても、対策が不充分で類似した事例が続いてしまう事があった。  ・「気づき」はあるが全職員へ周知出来るまでに時間が掛かってしまう時があった。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・事前に研修案内を提示・回覧し、各々が希望する研修に参加しやすい体制を作っていく。  ・ユニット会議での勉強会を充実させていく。 | |

事－⑧

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和 4年12月 5日（　19：30　～　　21：30　　） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ９．人権・プライバシー |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 14人 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 3人 | 9人 | 2人 | 0人 | 14人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・認知症の理解を深め、安心して安全に過ごしていただけるように、勉強会や研修参加など積極的な取組みを行っていく。 | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・内部研修や外部研修を通して学ぶ機会があったが、勉強会の実施は出来なかった。  ・身体拘束や虐待は行っていない。グレーゾーンについて改めて共通認識を持っていく必要がある。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 身体拘束をしていない | 11 | 3 | 0 | 0 | 14 |
| ② | 虐待は行われていない | 10 | 4 | 0 | 0 | 14 |
| ③ | プライバシーが守られている | 6 | 8 | 0 | 0 | 14 |
| ④ | 必要な方に成年後見制度を活用している | 1 | 3 | 10 | 0 | 14 |
| ⑤ | 適正な個人情報の管理ができている | 5 | 9 | 0 | 0 | 14 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・研修を通して身体拘束、虐待について学ぶ機会を作っている。  ・利用者に寄り添って、笑顔で対応する事や傾聴する事を心掛けている。  ・成年後見制度を利用されている方がいる。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・排泄や入浴介助においては、声かけや対応などよりプライバシーに配慮したケアを考えていかなければ  　いけないと感じる。  ・センサーマットや人感センサーなどを使用してみての振り返りや評価を充実させていく必要がある。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・職員の言動や対応が利用者のプライバシーを侵していないか、日々振り返りや確認をしていく。  ・センサーマットや人感センサーなどを使用する根拠や目的を職員がしっかりと理解していく。 | |

事－⑨

外部評価　地域かかわりシート①

|  |
| --- |
| 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 法人名 | 社会福祉法人  敬寿会 | 代表者 | 山口まゆみ |  | 法人・  事業所  の特徴 | 沼木敬寿園では「その人らしく」を大事にし、利用者様の住み慣れた地域、事業所のある地域の中で安心して生活が送れるよう支援を心掛けています。利用者様の自立支援に向けてできる能力を引き出し、可能性を大事にし、一人ひとりの想いやペースを尊重しながら家庭的な雰囲気の中で自分らしく過ごせることを大切にしていきます。 |
| 事業所名 | 沼木敬寿園 | 管理者 | 高橋大介 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援ｾﾝﾀｰ | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
| 0人 | 2人 | 4人 | 0人 | 1人 | 1人 | 0人 | 1人 | 0人 | 9人 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
| Ａ．事業所自己評価の  確認 | ・職員毎の「外部評価」への理解を深めるための働きかけを継続し、より意識を高く持って取り組んでいく。  ・定期的な評価の方法について検討し、実践していく。 | ・各職員への働きかけを行ったが、全体での勉強会は実施できなかった。年度途中で異動してきた職員や新たに採用された職員への説明や働きかけについて、不充分な所があり、今後課題として取り組んでいきたい。 | ・なかなか全員参加での勉強会等は難しいかもしれないが、ある程度一定のレベルで理解し、実施できるように努めて下さい。  ・今後は、“あまりできていない”、“できていない”を選んだ職員への働きかけが大切だと思う。 | ・年初に集まっての勉強会を実施する。異動職員や新規職員へもオリエンテーションなどを通して、理解を深めていく。外部評価の取り組みの理解を深め、実践する力を高める事で、自己評価のレベルアップを目指す。 |
| Ｂ．事業所の  しつらえ・環境 | ・植物や生き物などに触れながら、役割や張り合いを持ちながら、明るく・楽しく利用できる環境を目指す。  ・「笑顔」「感謝」「尊敬」をモットーにご利用者が安心して、安全に過ごしていただける環境や雰囲気を作っていく。 | ・観葉植物や季節の花などを多く取り入れ、見た目だけでなく、癒しや安らぎのある空間作りを目指して取り組んだ。  ・元気で明るい挨拶や対応を心掛け、活気のある雰囲気や環境を作るよう取り組んだ。 | ・観葉植物などは高齢者は詳しい方が多く活躍できると思うので継続して欲しい。もう少し大きな植物や水槽などを設置したり、転倒などにも留意した配置を心掛けていってはどうか。利用者の絵や工作などを展示してもよいと思います。  ・職員のあいさつが気持ちよく、指導が行き届いていると感じる。 | ・今後も安心して安全に生活できる環境作りや設え作りを行ないながら、役割や楽しみ作りへつなげていく。  ・職員の挨拶習慣の継続や指導のほか、接遇に対しても意識を高めて取り組んでいく。 |
| Ｃ．事業所と地域の  かかわり | ・昨年同様にコロナ禍の状況に合わせ、感染症対策を万全にしながら、少しずつ地域の方々との交流を図る機会を設けていけるよう努めていく。 | ・認知症カフェや認知症サポーター養成講座、地域会議への参加を通して、少しずつだが地域との関わりを持つことが出来た。 | ・以前は集まって体操の機会があったと聞いている。コロナの対策が和らいできたら、是非再開して欲しい。直接の参加は難しい面もあると思うが、住んでいる地域の事を知るのは本人にとって安心できる材料になり大切だと思う。 | ・コロナ感染症対策を継続しながらも、季節行事や地域行事に参加する機会を段階的に増やせるよう取り組んでいく。  ・参加が難しい状況でも地域の事を利用者に知ったり、感じてもらう工夫を行っていく。 |
| Ｄ．地域に出向いて  本人の暮らしを  支える取組み | ・広報誌やお便りの発行を通して、小規模多機能や日常の様子を地域の方にも知って頂けるように取り組んでいく。  ・コロナ渦中の状況に合わせながら、施設内の活動、及び少人数での外出など、日常の中の楽しみや張り合いを持って利用いただけるよう工夫しながらサービスの提供を継続していく。 | ・小規模多機能についてのお便りを発行し、地域の方の協力を得て回覧板で取り組みや特性をお伝えする事が出来た。  ・施設内でのレクリエーションや行事を工夫し、楽しんでいただけるよう取り組んだ。少人数での外出も実施する事ができ、大変好評を頂いた。 | ・広報誌はとても良い取り組みだと思う。文字量が多く、却ってわかりづらかったり、手に取りづらさを感じてしまった。写真を増やすなど内容を検討して今後も続けてもらいたい。HPなどもっと宣伝しても良いと感じる。  ・コロナの状況を見ながら、季節の催し等をこれからも継続して欲しい。 | ・今後も広報誌や施設ホームページなどを通して、地域の方に施設の取り組みや概要などを宣伝し、知って頂けるよう努めていく。  ・コロナ感染対策を継続しながら、季節行事や地域行事、少人数での外出などを企画・実施し社会交流を図れるよう取り組んでいく。 |
| Ｅ．運営推進会議を  活かした取組み | 運営推進会議の中で、引き続き事業所の特性や取り組みについての報告を行っていく。また、コロナ渦の状況に合わせながら、ユニット内の見学や外部評価の説明等を行いながら、理解を深めて頂けるよう努めていく。  ・委員の方からの意見や提案を大切にし、運営に反映させながら、より質の高いサービスの提供を目指していく。 | ・運営推進会議でいただいたご意見やご提案を事業所の運営に活かせるように取り組んだ。  ・外部評価についての説明を実施し、理解を深めていただけるよう取り組んだ。 | ・町内会の会議のメンバーが変わると園での取組みの説明も１からになるので、分かり易く説明して欲しい。  ・事例の紹介はあっても事例の研究までは至っていない印象がある。  ・コロナ禍もあり、ユニット内の見学が出来ず残念だった。  ・日頃の取り組みについて、分かり易い説明がなされていた。 | ・会議の中で事業所見学を行ったり、外部評価や運営推進会議についての説明する時間を設けていく。  ・地域の高齢者の生活状況などについて、会議内で情報の交換を図っていく。  ・いただいた提案や意見を大切にし、運営に反映させながら質の高いサービスを目指していく。 |
| Ｆ．事業所の  防災・災害対策 | ・防災計画について外部の方への周知や閲覧方法について再度検討していく。  ・有事に備え、引き続き地域と連携した避難・誘導を行えるよう、避難訓練や想定訓練を実施していく。 | ・防災計画の周知や閲覧について具体的な取り組みは行えなかった。引き続き検討していく。  ・コロナ禍もあり、地域と連携しての避難訓練の実施は難しかったが、想定訓練を行った。有事に備え継続して実施していく。 | ・直接参加しての訓練は難しいと思うが、町内会の会議メンバーを交えた「図上訓練」も有効ではないか。（定期的にメンバーが替わることもあるため）  ・沼木中町内会との連携の他に、他の町内会とも連携していってほしい。 | ・地域との共同訓練や連携の仕方について検討を重ねながら、有事の備えを図っていく。  ・防災計画についての周知や回覧を実施していく。 |